

## 学位論文題目一覧（平成 29 年度）法政システム専攻

### 社会科学部研究科（博士課程前期）

平成 29 年度に社会科学部研究科（博士課程前期）法政システム専攻を修了し、修士（法学又は、学術）の学位を取得した者は 23 名で、論文題目は下記のとおりです。

- 1 中国の自動車産業と地方政府の役割－広州における外資合弁企業に関する考察－
- 2 中国の歴史教育における近現代史教育の変容－歴史教学大綱・課程基準を中心として－
- 3 中曽根康弘の対中政策についての考察
- 4 賃金等根保証契約に関する判例と改正法の検討
- 5 「日清修好条規」の研究－清朝官員の議論と考慮－
- 6 民法 94 条 2 項類推適用についての一考察日
- 7 中国海軍近代の功労者 劉華清についての考察
- 8 給与所得分類論－事業所得・退職所得との横断的考察－
- 9 21 世紀における日本の新聞の対ロシア論調
- 10 終戦期における蒋介石の外交戦略
- 11 日中根抵当に関する比較研究
- 12 抵当権に基づく賃料債権への物上代位の考察と課題の検討
- 13 胎児の法的地位
- 14 国公立女子大学の合憲性
- 15 「私法上の法律構成による否認」に関する一考察－「租税回避目的」と私法上の事実認定・契約解釈を中心として－
- 16 大平正芳の哲学とその外交政策
- 17 南シナ海紛争における中国とフィリピンの主張の考察
- 18 「国境を越える取引に対する課税の諸問題」についての一考察－移転価格税制における独立企業間価格の算定を中心として－
- 19 日中両国間における留学生交流－留学政策と留学生の状況－
- 20 中国における日本像について－「対日新思考」を考察する－
- 21 東シナ海問題をめぐる状況分析と今後の課題
- 22 ADR の制度化の要件についての考察－日中両国の法意識の比較を契機として－
- 23 1930 年代の内モンゴル自治運動の考察－百靈廟高度自治運動に対する国民政府の政策を中心として－

### ○社会科学部研究科（博士課程後期）

平成 29 年度に社会科学部研究科（博士課程後期）法政システム専攻を修了し、博士（法学又は、学術）の学位を取得した者は 1 名で、論文題目は下記のとおりです。

- 1 核兵器の使用と国際人道法の諸原則との両立性